

敬老健康パス事業（案）に対する意見募集について

1 健康寿命の延伸を目指す背景

- ・ 札幌市の健康寿命が全国平均や他都市に比べ短い
- ・ 健康寿命の延伸に向けて、各世代における「ソフト面」の効果的な対策を推進
- ・ 高齢者に対しては、その特性に応じた健康寿命を延ばす取組を検討

2 検討経過

- (1) 札幌市高齢者健康寿命延伸検討委員会における議論（R5. 5～8 計3回）
- (2) 市民アンケート（計3回）

【主な回答】

- ・ 行政からの働きかけやきっかけがあれば、歩くが増えると思う …78.3%
- ・ 札幌市として、健康寿命の延伸に力を入れていくべきだと思う …73.6%
- ・ 今後の生活で、特に「健康」に力を入れたい …70.8%

- (3) ワークショップの開催

テーマ：わたしのまち、わたしの100年～健康のまち「SAPPORO」をデザイン～

3 敬老健康パス（案）の考え方について

- ・ 高齢者の健康寿命の延伸につながるような個々人の日常的な活動を支え、フレイル・介護予防に資する取組への参加を促す仕組みを検討
- ・ すべての市民が関わる健康づくり施策であり、より多くの方の参加を目指す必要
- ・ 市民とともに高齢者世代の健康寿命延伸につながるより良い仕組みを構築するため、素案を示し市民との意見交換（アンケート、意見交換会、コールセンターによる意見募集）を実施

【素案の概要】

- ・ 市民の健康につながる普段の活動を評価する制度
- ・ 既存の健康寿命延伸につながる施策（敬老優待乗車証）をさらに便利に

敬老健康パスの制度（イメージ）

多くの市民が楽しみながら健康になれる制度へ

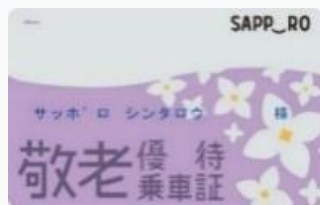
敬老パス

必要なもの



自己負担金

ICカード



利用

公共交通機関乗車
(地下鉄・バス・市電)

自己負担金 0

必要なもの

敬老健康パス

スマホアプリ



(例)



歩くこと



介護予防



人とのふれあい



活動が難しい方
へのポイントも

QRコード付
ポイントカード



普段の活動で
獲得したポイント

ICカード



利用

公共交通機関乗車
(地下鉄・バス・市電)

※交換上限20,000円

※上限超過後は抽選に参加

利用先拡大

※JR・タクシーを利用する方も
幅広く活用可能に

ポイントを活用し、更なる活動へ